

いわてものづくり・ソフトウェア
融合テクノロジーセンター (i-MOS)
あい もす

施設・研究機器 利用の手引き



公立大学法人 岩手県立大学

内容

1.センター概要.....	3
(1)設置目的.....	3
(2)センターの紹介.....	3
(3)アクセス.....	3
(4)研究設備.....	4
2.利用の流れ.....	5
2-1【i-MOS 施設内にて機器を使用する場合】.....	5
(1)利用申込.....	5
(2)利用許可の通知.....	5
(3)機器の使用.....	5
(4)利用簿への記入・終了報告.....	5
2-2【研究機器を持ち出しする場合】.....	6
(1)持ち出し申請.....	6
(2)持ち出し許可の通知.....	6
(3)機器の持ち出し.....	6
(4)機器の返却.....	6
2-3【ソフトウェアを借用する場合】.....	6
(1)借用申請.....	6
(2)借用許可の通知.....	6
(3)ソフトウェアのインストール.....	7
2-4【見学を希望する場合】.....	7
3.利用申請、問い合わせに関すること.....	7
4.利用上の留意事項.....	8

1.センター概要

(1)設置目的

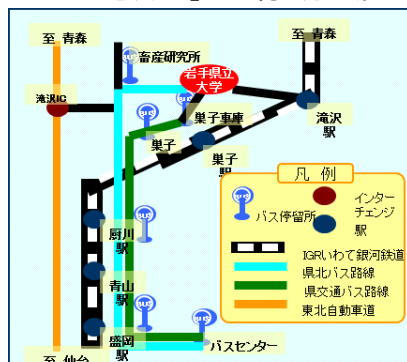
いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(以下 i-MOS)は、JST 地域産学官同研究拠点整備事業(平成 21 年度補正予算)により、ものづくりとソフトウェアの融合による新たなイノベーションの創出拠点として、岩手県立大学などが有する優れたソフトウェアの技術を導入・活用して、地域のものづくり企業の技術力・競争力を高めることにより、ソフトウェアとハードウェアの高度技術を基盤とする岩手発の様々なイノベーションを生み出す高度開発型ものづくり産業集積の形成を目的に設置されました。また、製品開発が可能な技術レベルを有する開発・提案型企業の育成と集積の促進を目標としており、地域企業による設備の活用を促すべく、科学技術分野の産学官共同研究開発を行い、その成果を普及、促進することにより、地域経済の活性化を図ることを目指しています。

(2)センターの紹介

- ◆ 名称 いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS=あいもす)
(Iwate Monodukuri and Software Integration Technology Center)
- ◆ 所在地 岩手県滝沢市巣子 152-89
- ◆ センター長 村田 嘉利
- ◆ 開館時間 8:30~17:15
- ◆ 休館日 土曜、日曜、祝日、年末年始
- ◆ 電話番号 019-694-3330 FAX 番号 019-694-3331

(3)アクセス

- ◆ 滝沢駅より徒歩にて
IGR いわて銀河鉄道「滝沢駅」から徒歩 15 分
※ 滝沢駅前—岩手県立大学の路線バスもあります
- ◆ 盛岡駅よりバスにて
岩手県交通/岩手県北バスの盛岡駅東口バス停②より岩手県立大学行きに乗車
「県立大前」バス停下車
- ◆ 盛岡駅よりタクシーにて
盛岡駅前タクシー乗り場よりタクシーに乗り約 20 分
- ◆ 東北自動車道を利用する場合
「滝沢 IC」から約5分 (国道4号を青森方面へ出て、2つ目の交差点を右折してすぐ)

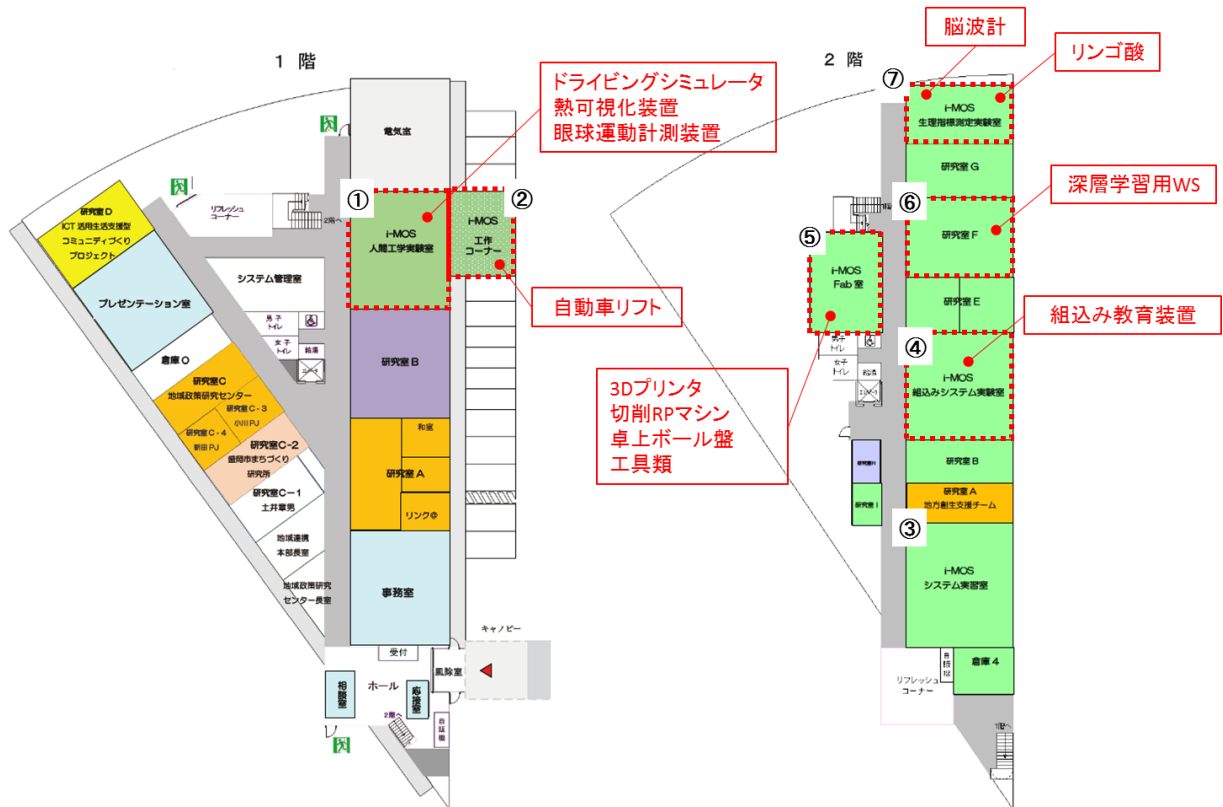


(4)研究設備

※研究機器は当面の間、無料でご利用いただけます。

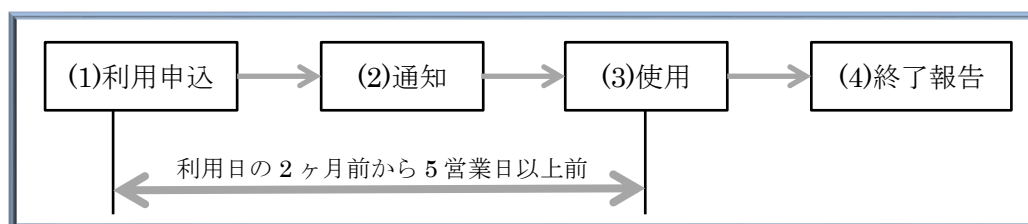
階	設置場所	設備名称
F1	① 人間工学実験室	<ul style="list-style-type: none"> ・3次元リアルタイム走行環境提示装置 (ドライビングシミュレータ) ・熱情報可視化装置(サーモグラフィ) ・眼球運動計測装置(NAC EMR-9, Tobii EyeX)
	② 工作コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車整備用二柱リフト、エアーコンプレッサ、各種工具類
F2	③ システム実習室 ④ 組み込みシステム実験室	<ul style="list-style-type: none"> ・高度組み込みソフトウェア開発技術者教育装置 (A/D D/A 変換装置・オシロスコープ・ファンクションジェネレータ・ET ロボコンキット NXT-B・研修用パソコン・MGIC 製 E-station)
	⑤ Fab 室	<ul style="list-style-type: none"> ・切削 RP マシン(MDX-40A) ・3D プリンタ(u Print SE・Zprinter 250) ・電子工作器具(半田ごて他) ・その他各種工具類
	⑥ 研究室 F	<ul style="list-style-type: none"> ・深層学習用 WS (DEEPstation, HPC)
	⑦ 生理指標測定実験室	<ul style="list-style-type: none"> ・生理指標測定装置(脳波測定装置)

＜地域連携棟 i-MOS 研究機器設置部屋 平面図＞



2.利用の流れ

2-1【i-MOS 施設内にて機器を使用する場合】



(1)利用申込

- i-MOS ホームページ「新着情報／施設予約」にて機器の利用予約状況を確認のうえ、**「(様式1)施設・研究機器利用申請書」**により、原則、利用日の2ヶ月前から5営業日前までに、事務局宛てメールにて申請してください。
- パソコン、USBメモリ、ハードディスク等を持ち込み、機器に接続する場合は、**「(様式2)パソコン・USB・ハードディスク接続申請書」**も併せてご提出ください。
- 申請書類は、i-MOS ホームページ (<http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>) からダウンロード出来ます。
- i-MOS 研究公募以外の研究で設備をご利用の場合は、**(様式1)施設・研究機器利用申請書**の利用目的欄に**研究概要**を必ずご記入ください。
- 利用時間は平日の8:30～17:15、機器の連続利用は最大5営業日迄とします。
但し、必要と認められる場合は、利用時間の延長・土日祝日の利用、5営業日超の利用も可能ですので、事務局までご相談ください。
※機械学習用PCについては、遠隔利用する場合のみ24時間の利用を可としておりますので、申請の際にお申出ください。
- 学生が機器を利用する場合は、必ず指導教員の連絡先をご記入ください。

(2)利用許可の通知

- 事務局より利用の可否をメールにて行います。

(3)機器の使用

- 初めて機器を使用する場合は、プロジェクト研究員が立会い操作説明を行います。
※次回以降は研究員のアシストが必要か否かを**(様式1)施設・研究機器利用申請書**にご記入ください。

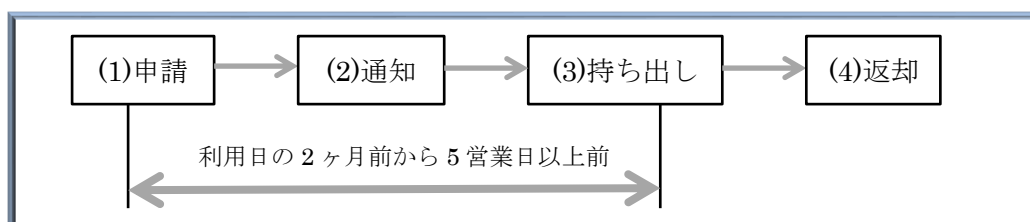
(4)利用簿への記入・終了報告

- 利用簿へ開始時間・終了時間他、必要事項をご記入ください。終了後、記入した利用簿を事務局へご返却ください。
- 機器・関連機器を元の状態に戻し、事務局またはプロジェクト研究員へ終了報告してください。

<利用簿返却先>

事務局：岩手県立大学 地域連携棟 1F 事務室

2-2【研究機器を持ち出しする場合】



(1)持ち出し申請

- i-MOS ホームページ「新着情報／施設予約」にて、機器の利用予約状況を確認のうえ、**「(様式 3) 施設外への機器持ち出し申請書」**により、利用日の2ヶ月前から5営業日前までに、事務局宛てメールにて申請してください。

持ち出し可能の機器は

- 申請書は i-MOS ホームページ (<http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>) からダウンロード出来ます。
- 学生が機器を持ち出す場合は、指導教員の記名・押印が必要となります。
申請者に指導教員、利用者に学生の氏名を記入し申請してください。

(2)持ち出し許可の通知

- 事務局より持ち出しの可否をメールにて行います。

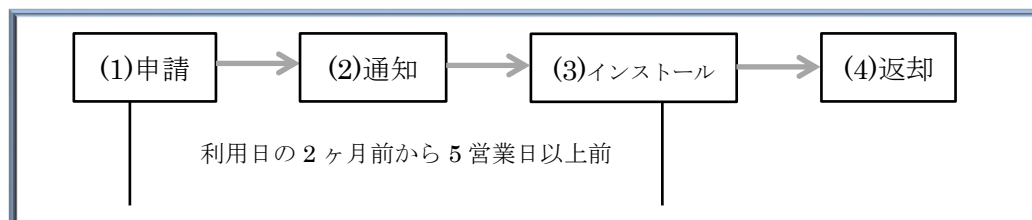
(3)機器の持ち出し

- 持ち出しの当日、(1)にて申請した用紙を持参のうえ、i-MOS 事務局(事務室内)までお越しください。 ※申請書に印鑑が押印されているかご確認ください。
- 申請書と引き換えに、持ち出し許可書・機器使用チェックリストをお渡しします。

(4)機器の返却

- 返却日に機器と機器使用チェックリストをご持参ください。

2-3【ソフトウェアを借用する場合】



(1)借用申請

- i-MOS ホームページより**「(様式 4)ソフトウェア借用申請書」**をダウンロードし、借用日の2ヶ月前から5営業日前までに、事務局宛てメールにて申請してください。

(2)借用許可の通知

- 事務局より借用の可否をメールいたします。

(3)ソフトウェアのインストール

- 借用希望日時にインストールするパソコンをご持参のうえ、地域連携棟までお越しください。
- ソフトのインストールは i-MOS プロジェクト研究員が行います。
- ソフトの借用期間は最大 1 年間・年度ごととします。次年度も継続して使用する場合は新たに申請書を提出してください。

(4)ソフトウェアの返却

- 継続申請をしない場合は、ソフトをご返却いただきますので、インストールしたパソコンを持参のうえ、地域連携棟までお越しください。

2-4【見学を希望する場合】

見学の申込・問い合わせ

- i-MOS 設備の見学を希望される方は、見学希望日の 2 ヶ月前から 5 営業日前までに事務局へお問い合わせください。(土日祝日をご希望の場合は事務局へご相談ください)
- ※どのような研究に使用出来るのか、どのような使い方が出来るのか、自身の研究で使用できるのか等、実際に使用していただく前に、簡単にご説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

3.利用申請、問い合わせに関すること

- 機器及び関連機器・施設の利用申請、技術的な問い合わせ等は下記事務局までお願いします。

【申請書類送付先 / 問い合わせ先】

岩手県立大学 研究・地域連携本部 研究・地域連携室 i-MOS 事務局

◆申請書類提出先: i-mos_riyou@ml.iwate-pu.ac.jp

◆申請書類ダウンロード: <http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>

◆見学・設備利用に関する問合せ先: i-mos_riyou@ml.iwate-pu.ac.jp

TEL: 019-694-3330 FAX: 019-694-3331

4.利用上の留意事項

- 利用の目的・内容に従い、申請した時間を厳守してください。
- 予約をキャンセルまたは変更する場合は、利用時間前までに必ず事務局まで連絡してください。
- 機器および関連機器を破損した場合は速やかに事務局まで連絡してください。
※状況によっては、弁償していただく場合がございますのでご了承ください。
- 機器は不特定多数のユーザが共有していることを念頭に作業してください。
※機器に保存したデータなどは消失しても、i-MOS では一切責任を負いません。
- 各自の貴重品はご自身で管理してください。
※火災・地震・停電・盗難・その他不測の事態等により、利用者の携行品等に損害を生じた場合、i-MOS では一切責任を負いません。
- 室内での飲食・喫煙は行わないでください。
- 機器利用後の研究成果については、可能な範囲でご報告くださいますようお願いいたします。
利用している機器の研究内容については、確認のうえ、公開することがありますのでご了承ください。
- 利用後は設備・備品を所定の位置に戻し、照明・エアコンの電源を落としてください。
※但し、各部屋に設備・備品・照明・エアコン・空調に関するルールがありますので、そちらを優先するようお願いいたします。
- ご使用前に、使用設備の機器マニュアルをご一読下さい。